記入例（退職時に一括徴収した場合）

〈 特別徴収義務者指定番号欄には、特別徴収税額の決定通知書（特別徴収義務者用）を参照の上、指定番号を記入してください。 〉

浜松□□が、令和8年8月31日付けにて退職した。
9月分までは徴収済で、10月分以降の税金は退職金支払時に徴収し、9月分と共に納入する。

①

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

◎用紙が足りない場合は、コピーまたは浜松市ホームページからダウンロードしてご活用ください。

年度：1. 現年度　2. 新年度　3. 両年度

（あて先）浜松市長
市区町村コード
浜松市　221309
令和 8 年 9 月 3 日 提出

給与支払者（特別徴収義務者）
所在地：〒XXX-XXXX 浜松市〇〇区△町••
フリガナ：マルマルサンギョウ
氏名又は名称：〇〇産業株式会社
個人番号又は法人番号：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号：0000000000
宛名番号：◎◎
担当連絡者先：所属 経理係／フリガナ シズオカサンカクサンカク／氏名 静岡△△／電話 (XXX)XXX-XXXX 内線（XXXX）

給与所得者

		（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ハママツ シカクシカク						
氏名	浜松 □□						
生年月日	平成〇〇 年 〇 月 〇 日						
個人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇						
受給者番号	◎◎◎◎◎						
1月1日現在の住所	浜松市〇〇区□町••	121,000 円	6 月から 9 月まで	10 月から 5 月まで	令和8 年 8 月 31 日	1（右から番号を記入）1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他（事由・理由）	2（右から番号を記入）1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収（本人納付）
異動後の住所	浜松市〇〇区□町••		41,000 円	80,000 円			

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）
特別徴収義務者指定番号：（新規）　法人番号：
所在地：〒
フリガナ：
氏名又は名称：
担当者連絡先：所属／フリガナ／氏名／電話　内線（　）

新しい勤務先へは、□月分（翌月10日
徴収し、納入するよ
受給者番号
納入書の要否（新規の場合のみ記載）　記入

10月10日の納入金額は
9 月 分　10,000
一括徴収分　80,000
（10月分～翌年5月分）
計　90,000
になります。

2. 一括徴収の場合

理由：1（右から番号を記入）
1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2. 異動が令和　年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
9 月 20 日	80,000 円

左記の一括徴収した税額は、9 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3. 普通徴収の場合

理由：□（右から番号を記入）
1. 異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2. 令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3. 死亡による退職であるため

※市記入欄
※処理年月日　年 月 日
※担当者印

◎送付先　〒430-0948　浜松市中央区元目町120番地の1　市民税課　特別徴収グループ（電話　053-457-2142）